

問1 中部地方の各県における伝統的な地場産業について述べた説明として、最も適切なものを選択してください。 (2022年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 石川県では、輪島市を中心に、漆を塗り重ねて作られる漆器である「輪島塗」の生産が受け継がれている。 | 2. 福井県では、会津盆地から伝わった技術を用いた漆器である「会津塗」が、県内最大の地場産業となっている。 | 3. 新潟県では、岩手県から伝来した「南部鉄器」の技法を応用した、伝統的な金属工芸品の生産が盛んである。 | 4. 石川県の金沢市周辺では、京都の伝統工芸である「西陣織」の最大級の生産拠点が形成されている。 |
|---|---|--|--|

問2 日本の交通網の大動脈である東海道新幹線の路線において、静岡県から西へ進み、岐阜県に到達する直前に通過する、中京工業地帯の中心地を含む都道府県はどこですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 愛知県 | 2. 三重県 | 3. 滋賀県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|

問3 中京工業地帯では自動車工業などの輸送用機械の製造が盛んですが、その生産体制を支える仕組みについて述べた文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 (2016年 滋賀公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大規模な組み立て工場の周辺に、部品を製造する関連工場が集中して立地し、効率的な生産を行っている。 | 2. 原材料の輸入に有利な港湾部に、石油化学コンビナートと製鉄所を集中させ、素材生産を主軸としている。 | 3. 高速道路のインターチェンジ付近に、小型で高価なIC(集積回路)を製造する工場が分散して立地している。 | 4. 古くから伝わる伝統的な技術を継承するため、小規模な職人の工房が都市部に密集して生産を行っている。 |
|---|---|---|---|

問4 山梨県の甲府盆地周辺において、ぶどうや桃などの果樹栽培が盛んに行われている理由として、地形的・気候的特徴をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長いこと果実の成長に適しているから。 | 2. 標高の高い高冷地の涼しい気候を活かして、夏場に害虫の発生を抑えながら栽培できるから。 | 3. 年間を通じて降水量が非常に多く、果樹の成長に必要な大量の水を確保しやすいから。 | 4. 広大な平野部で機械化が進んでおり、稲作と組み合わせた二毛作が容易に行えるから。 |
|---|---|--|--|

問5 長野県では夏から秋にかけて、標高の高い地域の冷涼な気候を活かしたレタスなどの栽培が盛んです。収穫されたレタスを、鮮度を保ったまま東京などの大都市圏へ届けるために工夫されている流通の仕組みとして、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 保冷車を用い、収穫したその日のうちに都市部の市場へ届ける仕組み | 2. 収穫後すぐに乾燥加工を施し、常温のトラックで大量に輸送する仕組み | 3. 二酸化炭素の排出を抑えるため、すべて鉄道コンテナを利用して翌日に届ける仕組み | 4. 冬まで雪の中で貯蔵し、市場の品不足に合わせて出荷時期を遅らせる仕組み |
|------------------------------------|-------------------------------------|---|---------------------------------------|

問6 岐阜県の白川郷や富山県の五箇山で見られる、厚い茅葺き屋根を急な角度で組み合わせた「合掌造り」と呼ばれる伝統的な民家は、この地域のどのような自然環境に対応するために作られましたか。最も適切な理由を選びなさい。 (2017年 奈良公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 冬の積雪の重みによって家屋が倒壊するのを防ぎ、雪下ろしの負担を軽減するため | 2. 夏に発生する激しい上昇気流による雨が、屋根に溜まって腐食するのを防ぐため | 3. 台風による強風の圧力を受け流し、屋根が吹き飛ばされるのを防ぐため | 4. 火山灰が屋根に堆積して家が押しつぶされるのを防ぐため |
|--|---|-------------------------------------|-------------------------------|

問7 中部地方の各県の統計において、輸送用機械を中心とした製造品出荷額が非常に高く、かつキャベツの収穫量でも全国上位に入る太平洋側の県はどこですか。この県は、東海道沿いに発達した工業都市と、温暖な気候を利用した農業が共存しているという特徴があります。 (2021年 徳島公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 静岡県 | 2. 愛知県 | 3. 新潟県 | 4. 三重県 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 日本の農業において、農業産額の構成比を地域別に見たとき、米が占める割合が約56%に達し、全国の地域区分の中で唯一、米が過半数を占めている「単作地帯」としての特徴が顕著な地域はどこですか。 (2018年 沖縄公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 北陸地方 | 2. 四国地方 | 3. 九州地方 | 4. 関東地方 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 石川県では、輪島市を中心に、漆を塗り重ねて作られる漆器である「輪島塗」の生産が受け継がれている。	北陸地方（特に石川県）の伝統産業として代表的なのが輪島塗です。会津塗は福島県、南部鉄器は岩手県、西陣織は京都府が主な産地であり、地理的分野の入試問題では、これら伝統的工芸品の名称と都道府県名（地域名）を正確に結びつける力が問われます。
問2	答え 1 愛知県	東海道新幹線は、東京都から神奈川県、静岡県を経て愛知県に入り、その後、岐阜県、滋賀県、京都府を通過して大阪府へと至ります。愛知県は静岡県と岐阜県の間に位置しており、県内には豊橋、三河安城、名古屋の3つの新幹線停車駅が存在します。
問3	答え 1 大規模な組み立て工場の周辺に、部品を製造する関連工場が集中して立地し、効率的な生産を行っている。	自動車は数万点に及ぶ膨大な数の部品から構成されるため、最終的な組み立てを行う工場の近くに、それらの部品を供給する関連工場が多数集まることで、輸送コストの削減や在庫管理の効率化を図っています。このような関連工場との密接な連携が、中京工業地帯における強固な機械工業の基盤となっています。
問4	答え 1 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長いこと果実の成長に適しているから。	甲府盆地の縁には、川が山地から平地に出る場所に土砂が堆積してできた扇状地が広がっています。扇状地は砂や礫が多く水はけが良いため、稲作よりも果樹栽培に適した土地利用がなされてきました。さらに、山梨県は日本有数の日照時間の長さを誇り、太陽の光をたっぷり浴びることで果実の糖度が高くなるという気候的利点も備えています。
問5	答え 1 保冷車を用い、収穫したその日のうちに都市部の市場へ届ける仕組み	レタスは非常に鮮度が落ちやすい野菜であるため、長野県の生産地では保冷車（冷蔵トラック）が普及したことで、遠方の大都市圏へも品質を維持したまま届けることが可能になりました。特に高冷地の涼しい気候を利用して作られる「夏秋（かしゅう）野菜」は、消費地に近い平地での生産が困難な時期に出荷されるため、迅速な配送システムが重要な役割を果たしています。
問6	答え 1 冬の積雪の重みによって家屋が倒壊するのを防ぎ、雪下ろしの負担を軽減するため	岐阜県や富山県の山間部は日本有数の豪雪地帯です。水分を含んだ重い雪が屋根に大量に積もると、その重みで家が倒壊する恐れがあります。そのため、屋根の傾斜を45度から60度という非常に急な角度に設計することで、雪が自然に滑り落ちやすくする工夫がなされています。また、この急傾斜によって生まれた広い屋根裏空間は、かつて養蚕（蚕を飼うこと）の作業場としても利用されていました。
問7	答え 1 静岡県	静岡県は浜松市のオートバイや楽器、富士市の製紙、御殿場市や裾野市の自動車関連工場など、製造品出荷額が全国でもトップクラスです。また、農業面では牧之原台地の茶が有名ですが、沿岸部ではキャベツなどの野菜の収穫量も多く、工業と農業の両面で高い生産性を誇っています。愛知県も似た傾向にありますが、大学数や自動車への特化度で区別されます。
問8	答え 1 北陸地方	北陸地方は、農業産額の内訳において米の占める割合が極めて高く、全国で最も稲作に特化した地域です。九州地方や四国地方は温暖な気候を利用した野菜の促成栽培や畜産が盛んであり、関東地方は都市部への出荷を目的とした近郊農業により野菜の割合が高いため、米が過半数を占めるのは北陸地方特有の統計的特徴といえます。